



# ほっぽ屋



輸送サービス分組 東京支部

2023.6.21  
No. 100

「東京エリア社友会通信」で掲示されたレクリエーション

コミュニケーションボードに掲示された情報によるところ、7月9日（日）に社友会で「竜馬」という船（東京都観光汽船の所有する観光船）を貸し切ってチャーターカルーズを開催するようである。

そしてこのレクリエーションについて、参加費が大人1,000円、子供500円となっているのが「安いのではないか」「どこから補助金が出ているのではないか」と指摘されているのである。

社友会レクリエーションのチャーターカルーズは日曜日に90分のコースである。東京都観光汽船のホームページによると、チャーターカルーズの料金は土休日90分で323,000円。船は300人乗りのため、最大人数で乗ったとしても大人子供関係なく一人当たりおよそ1,077円かかる計算となる。さらにその他として「サンドウイッチ等の軽食付き」「船内でイベント開催」と記載がされている。

コミュニケーションボードに掲示された情報によるところ、7月9日（日）に社友会で「竜馬」という船（東京都観光汽船の所有する観光船）を貸し切ってチャーターカルーズを開催するようである。

この参加費で開催できる方法を教えてもらいたい

## 東京エリア社友会レクの謎!!

以上のことから考えると、仮に乗車定員いっぱいの300人が集まつたとしても、大人1,000円、子供500円の参加費ではまかれない金額であることがわかる。明らかに予算オーバーである。

私たちのように会費（組合でいうと組合費）が集められていれば、そこから補助金という形でまかなうことができるのでなんら不思議ではないが、社友会には会費がない。では足りないお金はいつたいどこから出ているのか。誰か特定の人間が本人の意思に沿わない形で多く負担しているのか、それともまさかどこから補助金のようなお金が出ているのか。

もしかすると一般的の予約とは違う特別価格での予約なのであろうか。特別価格での予約であるならばなかなかにお安いお値段でのチャータードだが、是非とも教えてほしいものである。